

# Yachiyo Custom Parts

## CFRP ROOF（カーボンルーフ）

### はじめに

このたびは、八千代工業株式会社製 Yachiyo Custom Parts CFRP ROOF をお買い上げいただき、ありがとうございます。本書はカーボンルーフの取り付けおよび取り扱いについて説明しています。

本書の内容を正しくご理解いただき、使用してください。

本製品はカーボン繊維の性質上、個体差があることをご了承ください。

### カーボンルーフ取り付け前のお願い



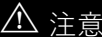
本製品は、万全の品質管理を期しておりますが、必ず開封と同時に外装側と室内側の破損や塗装不良などを確認いただき、万一、品質上でお気づきのことがあった場合は弊社の問い合わせ先（最後尾に記載）までご相談ください。

改造や加修など手を加えると、製造上の初期不具合かどうか判断が困難になり、返品などをお受けできなくなります。

より一層の品質向上に活かしてまいりますので、そのままの状態でお知らせいただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。



### 安全に関する表示

「運転者や他の人が障害を受ける可能性のあること」を回避方法と共に、下記の表示で記載しています。これらは重要ですので、しっかりお読みください。

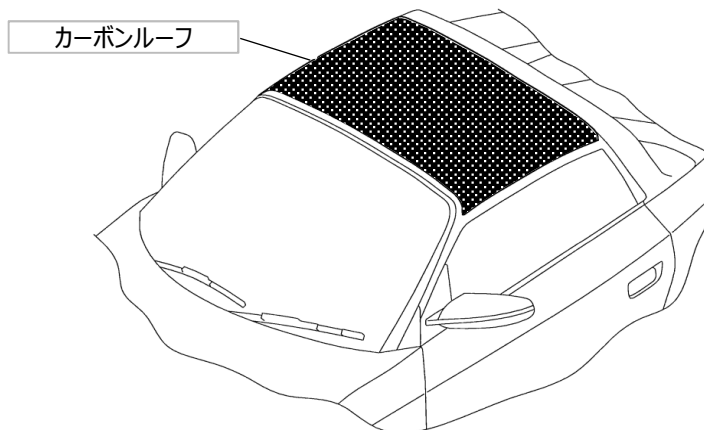
 危険	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの
 警告	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの
 注意	指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの

### その他の表示

クルマに関することや、その他のアドバイスは下記の表示を使って記載しています。

 アドバイス	製品のために守っていただきたいこと (製品が破損するのを防ぐためのアドバイス、異常事態の処置方法を記載しています)
 知識	知っておいていただきたいこと 知っておくと便利なこと

### 取付概要図



### 適合車種

メーカー	車種	形式	年式
Honda	S660	DBA-JW5	2015年4月～

※本製品は、Honda S660 専用であり、これ以外の車種には対応していません。

※本製品は、改良のため、予告なく仕様・外観を変更または生産を中止する場合があります。

**必要工具／用具** ※お客様ご自身で本製品とは別にご用意ください。

①滑り止め付保護手袋

## 作業上の注意

### ⚠ 危険

- ・本製品の取り付けは、本書に従って作業を行ってください。
- ・クルマのエンジンを切り、パーキングブレーキをかけた停車状態で作業してください。
- ・広い場所で安全に注意して作業してください。
- ・強風時は、カーボンルーフが風にあおられて大変危険ですので、作業は行わないでください。

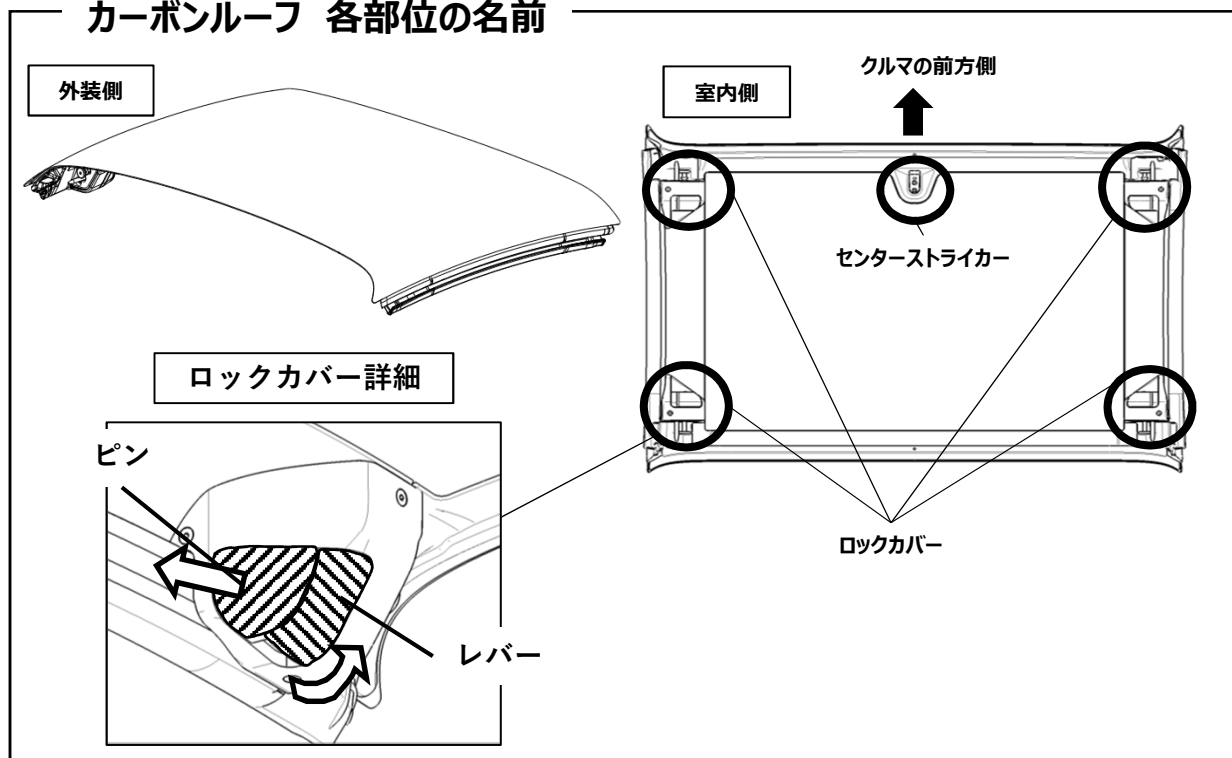
### ⚠ 注意

- ・本製品には鋭利な部分があります。取り付け取り外し作業を実施する際は、保護手袋を着用し、切傷などに十分注意してください。
- ・本製品は直射日光などにより熱くなります。取り付け取り外し作業を実施する際は、保護手袋を着用し、火傷などに十分注意してください。
- ・落下には十分注意して作業してください。本製品の重量や大きさに不安がある場合は、2人以上で作業してください。

## 取り扱い上の注意

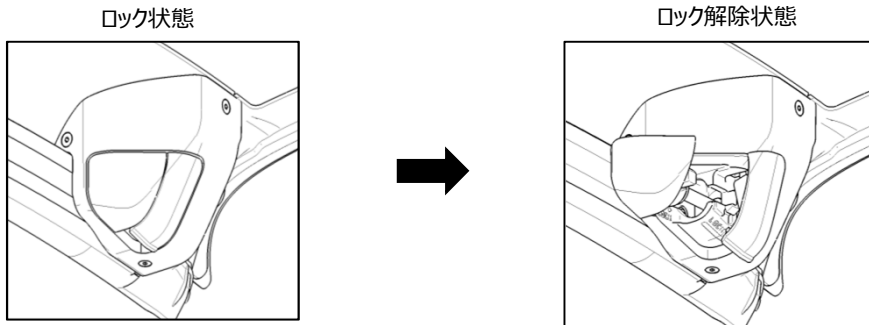
- ・本製品への改造・加工、適合車種以外への装着は絶対に行わないでください。破損や事故の原因となります。
- ・クルマを使用する前に、本製品の変形・割れ・剥がれなどの異常が無いことを確認してください。異常を発見した場合は、本製品を取り外してください。異常のまま走行されますと、クルマの破損や事故の原因となります。
- ・クルマを使用する前に、緩み・ガタがなく確実にロックされていることを確認してください。
- ・走行中に本製品から異常な振動や異音などを感じたら直ちに安全な場所に停車し、本製品に変形・割れ・剥がれなどの異常が無いことを確認し、異常があった場合は本製品を取り外してください。そのまま走行されますとクルマの破損や事故の原因となります。
- ・本製品に強い力や落下などの強い衝撃を与えたり、火などの熱源を近づけたりしないでください。破損や事故の原因となります。
- ・本製品が汚れた場合は、先に砂ぼこりを水で流して、柔らかい布で優しく拭いてください。  
シンナー、ベンジンなどの溶剤は使用しないでください。
- ・洗車時の高圧洗浄や洗車機はお控えください。シール部からの水漏れの原因となります。
- ・廃棄する場合は、各自治体の指定区分に従って廃棄してください。

## カーボンルーフ 各部位の名前



## カーボンルーフ 取り付け手順

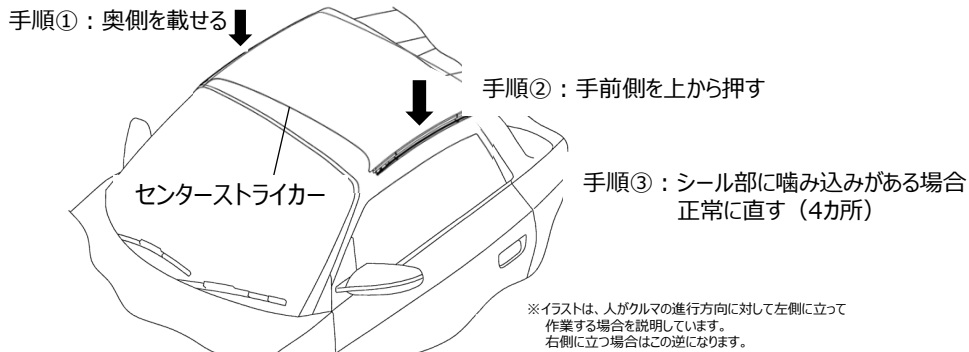
1. S660のオーナーズマニュアルに従ってロールトップをクルマから取り外します。
2. 室内側にあるロックカバー（4カ所）のレバーを持ち上げてピンを引き、ロック解除状態にします。



### 知識

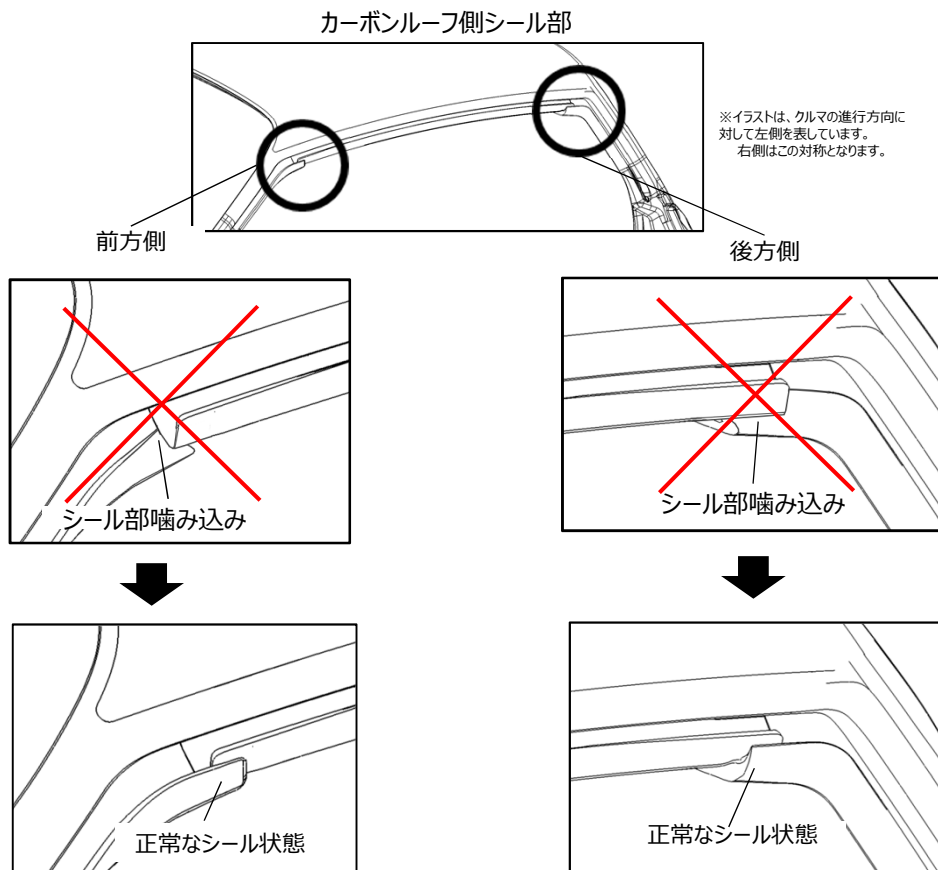
- ・お買い上げ時はロック状態ですので、取り付け前に必ずロック解除状態にしてください。
- ・気温が低いとピンやレバーの操作が重くなる場合がありますが、使用する上で問題ありません。

3. センターストライカーがクルマの前方側になるように持ち、ロールトップと同じ取付位置の溝に合わせて、先に奥側を載せ、手前側は上から軽く力を加えて押し込みます。

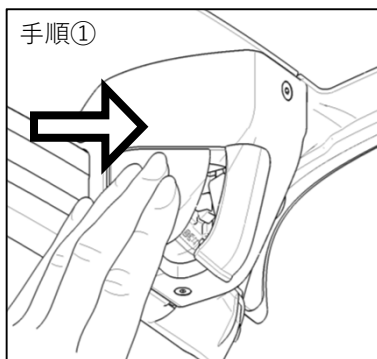


### 知識

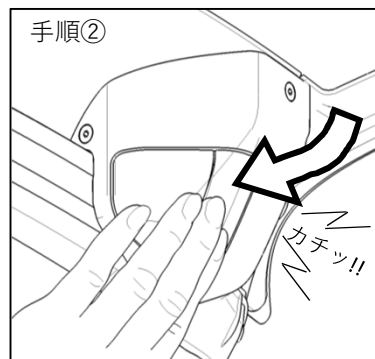
- ・シール部の噛み込みを正常に直さないと、水漏れの恐れがあります。



4. 室内側のピンを押し込み（手順①）、レバーをカチッと鳴る（クリック感）まで倒します（手順②）。  
（計4カ所 順不同）その後、緩みやガタが無いことを確認します。



※イラストは、手の動作が分かりやすいよう素手で表していますが、実際の作業では滑り止め付き保護手袋をご着用ください。

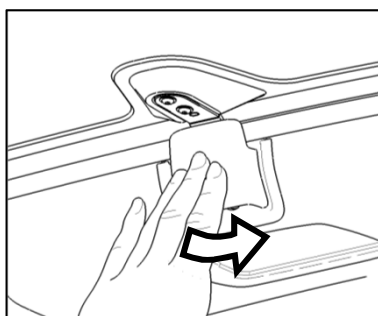


※イラストは、手の動作が分かりやすいよう素手で表していますが、実際の作業では滑り止め付き保護手袋をご着用ください。

△ 注意

- ・ロック時、指の挟み込みに注意してください。

5. 室内側のセンターストライカーをロックします。



※イラストは、手の動作が分かりやすいよう素手で表していますが、実際の作業では滑り止め付き保護手袋をご着用ください。

## カーボンルーフ 取り外し手順 ※取り付けの逆の手順となります。

1. センターストライカーのロックを解除します。
2. ロックカバーのレバーを持ち上げてピンを引きます。この作業を4カ所行います。

△ 注意

- ・指先が滑らないように注意して操作してください。

3. カーボンルーフの手前側を持ち上げて、カーボンルーフと車体の間に手を入れます。
4. 両手でカーボンルーフをつかみ、前に軽く押すようにして上へ持ち上げます。

## シリアルナンバーについて

本製品はシリアルナンバーにて管理されております。不明な点がございましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。本書は再発行できませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

シリアルナンバー貼り付け

この製品に関するお問い合わせは、こちらまで  
☎04-2954-8888（受付時間：9時～12時 13時～16時 ただし土日および当社指定休日は除く）

《製造事業者》